

## 明治大学情報コミュニケーション学部

# 2023 年度国際交流（タイ）募集要項

留学先	タイ・バンコク シーナカリンウィロート大学
募集人数	情報コミュニケーション学部 1-4 年生 20 名（最少催行人数 10 名）
派遣期間	2023 年 8 月 28 日（月）～9 月 11 日（月）
受入サポート	2023 年 6 月 5 日（月）～6 月 25 日（日）（交流国：タイ・ラオス）
研修費用概算	約 ¥205,000
応募期間	4 月 3 日（月）～4 月 17 日（月）午前 9 時 30 分 ※詳細は「応募から参加までの流れ」を参照
応募資格	選考にあたっては、成績よりコミュニケーションに対する積極性や協調性などを重視します。多様な興味関心をもつ学生の応募を期待します。



### プログラムについて

#### 目的

東南アジアに友だちをつくることで、みなさんの世界を海外に広げ、大学での「学び」を変えましょう。このプログラムではタイの大学との交流を中心としながら、ラオスや、ベトナムもあわせて東南アジア 3 カ国 5 大学の学生との交流の機会が得られます。これらの国々は現在の世界情勢を考えるにも重要な地域です。また、将来この地域の人々と関わる仕事をする人も多いはずで、現地で働く先輩たちの話を聞き、みなさん自身のキャリアイメージを広げましょう。

このプログラムの目的の一つは、異なる社会や文化を背景とする学生との親密な交流から、みなさんに様々な「気づき」を経験してもらうことです。たとえば、「日本の常識は世界の非常識」とも呼ばれ、私たちは日本のやり方が優れていると感じていても、それが世界に通用するわけではありません。多様な背景を持つ人々と共創・協働できる能力は国際化がすすむ現代社会の中でますます必要とされてきます。難しいことはともかく、長時間、親密に外国の友人たちと交流する機会をもつことが大切で、たわいない会話からでも多くの「気づき」を得られることでしょう。ここ数年でオンライン・コミュニケーションの有用性を認識する一方で、対面でこそ得られる体験の重要性も再認識されるようになってきました。現地に出むき、五感をフルに使うことで、みなさんの「感性」を「世界」に広げてください。

タイは、英語で学ぶことができる長期留学先としても人気です。留学を考えている人の下見としても活用してください。

## 使用言語

主として**日本語**。主たる交流相手は、タイの大学で日本語を学ぶ学生です。これまで国際交流に興味はあったものの、いま一步踏み出せなかった人でも、これをきっかけに国境を越えた交流を楽しみ、「国際化」の動きに物怖じしない**自信**につなげてください。ただし、日常生活・見学先はもちろん、訪問先企業では、ある程度英語が必要な場合があります。タイ語の履修者は、是非、滞在中にタイ語でのコミュニケーションに挑戦してみてください。

## 派遣プログラムについて

上記目的のため、現地の文化社会を知るための**講義**や**ワークショップ**に参加するほか、**日系企業の見学**を行います(三菱自動車タイランド、現地に進出しているメーカーを予定)。また、現地で活躍する先輩の講演・懇親の予定もあります。また、タイの文化に触れるための観光(アユタヤ遺跡を予定)を含みます。このほか、タイの学生らと小グループにわかれて市内をめぐるアクティビティも予定されています。

滞在中は、本プログラム参加学生の一人ひとりに日本語学科の学生が「バディ」としてつきます。親しい交流を通じて、忘れがたい経験ができますし、日常を安心して過ごせます。得がたい友情を築くことができるでしょう。

現地の医療は、非常に質が高く、**研修先の最寄りの病院**では日本語が話せる**医師・医療通訳**などがいるので、いざというときも安心して診療を受けることができます。現地にある**明治大学アセアンセンター**の支援もあり安心です。

一般的な、**安全管理・健康管理**については**事前学習**で指導するほか、現地でも最新状況に応じてアセアンセンターによるオリエンテーションを行います。また、SIM ロックフリーのスマホがあれば、現地電話会社のSIM の利用ができるよう支援します。詳細は事前学習やオリエンテーションの際に説明します。

## 派遣先・交流大学について

本プログラムでは、タイを中心として、インドシナ半島の複数の国の大学と交流を行います。交流プログラムへの積極的な参加は成績評価に十分に反映させます。

**シーナカリンウィロート大学 (SWU)** は、首都バンコクにあり、シリントン王女が大学院を修了なさったことでも知られる名門の国立大学です。駐在員らが多数居住する閑静な住宅街に隣接する大学で治安上も不安がありません。

URL : <http://en.hu.swu.ac.th/>

**モンクット王ラカバン工科大学 (KMITL)** は、タイの理工系のトップスクールの一つです。バンコク郊外(30km ほど)にある広大な敷地をもつ大学です。交流先は教養学部で日本語を専攻する学生たちです。

URL : <https://www.kmitl.ac.th/>

**ラオス国家大学 (NUOL) (受け入れのみ)** は、タイの隣国ラオスのトップスクールです。ラオスは最後発途上国で社会主義国であり、タイとは社会・経済状況が全く異なります。交流を通してアセアンの国々の多様性を学べます。

URL : <http://www.nuol.edu.la/index.php/en/>

## 事前学習・受け入れプログラムについて

留学に先立ち、春学期定期試験終了後に事前の集中講義を実施します(出席必須)。また、6 月から受け入れるタイやラオスからの留学生の学習支援など、文化交流プログラムへの参加が必要になります。

<b>ガイダンス</b>	5 月 13 日 (土)	アセアン概説, プログラム全体についての説明
	5 月 20 日 (土)	受入留学生サポートに関する説明・打合せ
<b>留学生受入</b>	6 月 5 日 (月) ~ 6 月 25 日 (日)	この期間に 12 時間以上の留学生サポートが必須
	6 月 10 日 (土)・11 日 (日)	山中セミナーハウス合宿参加 (1 泊 2 日) (参加必須)
<b>事前学習</b>	8 月 1 日 (火)・2 日 (水)・ 3 日 (木)	タイに関する講義、健康管理・危機管理について その他、グループごとにプレゼン準備など
<b>帰国報告</b>	10 月 22 日 (日)	他「国際交流」合同 (ホームカミングデー) (全員参加)

※所属キャンパス以外のキャンパスへの交通費は自己負担となります。

## 単位と評価方法

事前学習、タイ・ラオスなどの学生の受入支援に加えて、派遣プログラムの様々なアクティビティへの参加、帰国後の成果報告(帰国報告)、レポート作成をあわせて「国際交流」2 単位(通年扱い)の単位を付与します。「国際交流」科目は、履修上限単位数に含まれないので、他の科目で上限に達していても履修できます。

## プログラムの費用・助成金について

費用（概算）：約¥20.5万円 学部助成が受けられる場合：約 ¥14.3万円

事前振込：約 20.5万円 7月上旬予定（※学部助成は後日お振込み）

### ア) 上記参加費に含まれるもの

- ホテル滞在費(朝食含む) 約3万円 (7,800バーツ)
- 航空運賃(空港使用料・海外空港税・燃油加算税・出入国税を含む) 約14.5万円
- 貸し切りバス代金 約1万円
- 受入機関(SWU)研修費 約1.4万円
- 観光入場料
- フェアウェルパーティ または 校友との懇親会費用
- 手配手数料

### イ) 費用に含まれないもの

- 現地での食費(朝食以外)、細かな交通費、その他雑費 お小遣い等(3万円程度)
- 自宅⇄羽田空港の交通費
- 現地交通費(見学先への公共交通機関利用など)
- SWU学生との市内観光(4,000円程度 現地払い)
- 海外旅行保険(5,000~10,000円)  
※本学指定の保険への加入が必須です。
- この他、留学生受入の際に、合宿や観光の費用として、9千円程度かかります。

※参加人数、為替レート、燃油サーチャージにより変動の可能性があります。

※最終的な支払い金額は、決定次第、お知らせします。

※7月上旬(予定)、明治大学が指定する銀行口座へ振り込んでください。振込先口座や締切日は、参加が決定した学生にのみ別途お知らせします。

※海外危機管理サービスについては、学部が負担します。

### 学部助成について(履修者全員) ※在学中2回まで

学部から「国際交流事業への実習料助成」(実際の参加費用・渡航費により助成金額が異なる)を受けられます。

### 派遣予定日程表

月日	予定	滞在方法
8月28日(月)	羽田空港集合後、出発前の案内 8月29日(火)0:45 出発(日本航空 JL033 便利用予定) ⇒ 5:00 バンコク到着	
8月29日(火)~9月10日(日)	【異文化交流に関する内容】 シーナカリンウィロート大学にて研修 ・現地学生とタイ語・タイ文化を学習 ・日本文化社会の紹介プレゼンテーション ・日タイ双方の文化に関するディスカッション 【観光】アユタヤ(バンパイン宮殿、ワットマハータートほか) 【キャリア形成に関わる内容】(以下を予定) 企業見学 三菱自動車タイランド、校友による講演を予定	バンコク市内 ホテル
9月11日(月)	帰国日 09:45 バンコク出発(日本航空 JL032 便利用予定) ⇒ 18:00 羽田空港到着、空港にて解散	

### 宿泊先


バンコク市内 SWU 周辺 ホテル(朝食:有、キッチン設備:無、原則として相部屋)

### 引率について

バンコクでの滞在期間を通じて学部教員が引率します。


### 応募から参加までの流れ

国際交流	1年生	4月3日(月) 午前中	(メディア棟)
ガイダンス	3・4年生	4月4日(火) 13時50分~14時10分	(LT リバティホール)

<b>ガイダンス動画</b>	<p>担当教員によるガイダンスが、オンデマンド動画として用意してあります。過去のプログラムの様子も紹介していますので、ぜひ参考にしてください。下記 URL または、右の QR コードからアクセスし、視聴できます：</p> <p><a href="https://commons.i.muc.meiji.jp/em/6421312e1215b">https://commons.i.muc.meiji.jp/em/6421312e1215b</a></p>	 <p>ガイダンス動画 QR コード</p>
<b>応募方法</b>	<p>Oh-o!Meiji のアンケート一覧にある「国際交流（タイ）応募フォーム」から応募してください。</p>	
<b>応募期間</b>	<p>4月3日（月）～4月17日（月）午前9時30分</p>	
<b>選考方法</b>	<p>上記「国際交流（タイ）応募フォーム」の回答内容と面接によって選考。交流への意欲や協調性、留学への意欲を重視します。この他、TOEICスコア等、2年生以上はGPAも参考にします。</p>	
<b>面接 （原則、対面）</b>	<p>「国際交流（タイ）応募フォーム」に面接希望時限を記入すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月19日（水） 和泉キャンパス 12:30～13:30、13:30～14:30、14:30～15:30</li> <li>・4月20日（木） 駿河台キャンパス 10:00～11:00、11:00～12:00、12:30～13:30</li> </ul> <p>応募者には改めて Oh-o!Meiji をとおして面接時間等をお知らせします。</p>	
<b>選考結果発表</b>	<p>4月25日（火）Oh-o!Meiji にてお知らせ</p>	
<b>参加申込</b>	<p>合格者のうち、正式に参加を申し込む者は、5月22日（月）17時までに参加申込書・保護者の同意書・パスポートのコピーを情報コミュニケーション学部事務室に提出してください。参加申込書提出後は、キャンセル料金が発生する可能性がありますので注意してください。</p>	
<b>履修登録</b>	<p>参加申込書及び保護者同意書を提出した者については、学部事務室で「国際交流」の履修登録を行います。</p>	

### その他

- ・政変・大規模災害など不測の事態が生じ、渡航や受け入れが不可能になった場合には、その部分の学習について日本における講義・演習に代える場合があります。また、例えば、渡航・受入双方が行われないなど、それまでの実施状況に応じて、プログラムが中止になる場合があります。
- ・プログラム参加中に写真・ビデオ撮影をします。撮影した画像・映像は、明治大学の広報活動に使用されることがあります。申し込みをした時点で、その旨同意したものとみなします。
- ・次年度募集時に、参加者向け説明会にて報告をお願いすることがあります。
- ・「国際交流」は、派遣先が異なれば在学中複数回履修することができます。また、日程上に明らかな支障がない場合に限って、年間に複数回の履修も可能です。

<b>情報コミュニケーション学部 「国際交流」ホームページ</b>	<p><a href="http://www.meiji.ac.jp/infocom/office/shorttermexchange.html">http://www.meiji.ac.jp/infocom/office/shorttermexchange.html</a> ※最新の情報については、ホームページから確認してください。</p>	
<b>問い合わせ先</b>	<p>情報コミュニケーション学部事務室（和泉・駿河台） 【開室時間】 平日 9時～11時30分、12時30分～17時    土曜 9時～12時30分</p>	